

令和3年度事業報告

I. 事務報告

1. 会議

(1) 理事会

- ① 第1回：令和3年5月11日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

第1号議案	令和2年度事業報告に関する件
第2号議案	令和2年度収支決算報告に関する件
第3号議案	育英費支給者に関する件
第4号議案	令和3年度定時評議員会開催に関する件
第5号議案	令和3年度シンポジウム及び功績者表彰式・祝賀会の開催に関する件
報告事項	・令和3年度就農希望者への奨学金受給申請の受け付けの状況 ・植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受け付けの状況 ・第36回報農会シンポジウムの準備の状況 ・理事長の職務の執行の状況

- ② 臨時：令和3年6月8日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

第1号議案	代表理事及び業務執行理事の選任に関する件
第2号議案	専門委員会委員の選任に関する件

- ③ 臨時：令和3年11月15日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

議案	専門委員会委員の選任に関する件
報告事項	・シンポジウム及び功績者表彰式の開催の状況 ・ホームページのセキュリティー対策

- ④ 第2回：令和4年3月10日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

第1号議案	令和4年度事業計画に関する件
第2号議案	令和4年度収支予算に関する件
第3号議案	役員報酬に関する件
第4号議案	第37回功績者表彰に関する件
第5号議案	専門委員会委員の選任に関する件
報告事項	・第37回報農会シンポジウムの準備の状況 ・理事長及び常務理事の職務の執行の状況

(2) 評議員会

定 時：令和 3 年 6 月 8 日、小平市花小金井南町 1-12-11、公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

- | | |
|---------|---|
| 第 1 号議案 | 令和 2 年度事業報告に関する件 |
| 第 2 号議案 | 令和 2 年度収支決算報告に関する件 |
| 第 3 号議案 | 評議員の選任に関する件 |
| 第 4 号議案 | 理事の選任に関する件 |
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none">・ 令和 3 年度育英費受給申請の受付の状況・ 令和 3 年度就農希望者への奨学金受給申請の受付の状況・ 植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受付の状況・ 第 36 回功績者表彰の選考の状況・ 第 36 回報農会シンポジウムの準備の状況・ 国際植物防疫年 2020 オフィシャルサポーターとしての活動の状況 |

(3) 監査会

令和 3 年 4 月 13 日、小平市花小金井南町 1-12-11、公益財団法人報農会事務所において令和 2 年度事業並びに収支決算について監査を受けた。

2. 役 員

令和 4 年 3 月 31 日現在の役員及び評議員は、別紙役員及び評議員等名簿のとおりである。

II. 事 業 報 告

1. 植物防疫に関する学術・技術分野における専門家の育成

(1) 育英費の支給

次の 4 名の大学院生に対しそれぞれ年額 36 万円の育英費を支給した。

- 佐藤菜々実（茨城大学大学院農学研究科修士課程・指導教員：中島 雅己）
研究テーマ『*Botrytis cinerea* の宿主侵入におけるカタラーゼの機能に関する研究』
- 左ショウテイ（東京農業大学大学院農学研究科博士前期課程・指導教員：岩波 徹）
研究テーマ『ナツカン萎縮ウイルスとネーブル斑葉モザイクウイルスの全ゲノム解析』
- 竹内 翼（東京農工大学大学院農学府修士課程・指導教員：小松 健）
研究テーマ『抵抗性誘導剤 Acibenzolar-S-methyl による植物ウイルス感染抑制機構の解析』
- 岡本 雄太（宮崎大学大学院農学研究科修士課程・指導教員：安達 鉄矢）
研究テーマ『土着天敵タバコカミカメの生活史の研究』

(2) 就農希望者への奨学金の贈呈

次の 5 名の農業大学校在生に対し優秀賞は 10 万円、奨励賞は 5 万円の奨学金と賞

状をそれぞれ贈呈した。

優秀賞（以下 2 名）

○福島 響（専門学校山梨県立農業大学校・指導教員：玉井 重則）

研究テーマ『「シャインマスカット」栽培における新梢管理の超省力化が果実品質に及ぼす影響』

○吉野 岳士（三重県農業大学校・指導教員：小倉 卓）

研究テーマ『マコモ栽培の雑草抑制方法の検討について』

奨励賞（以下 3 名）

○山屋 統基（岩手県立農業大学校・指導教員：有馬 宏）

研究テーマ『ブロッコリーのマルチを使用した減農薬栽培及び有機肥料の検討』

○籠池 良太（香川県立農業大学校・指導教員：渡辺 二郎）

研究テーマ『トマト類の露地栽培における有機栽培の経営評価』

○上地信ノ輔（沖縄県立農業大学校・指導教員：吉平 美雪）

研究テーマ『施設トマトにおけるタバコカスミカメを利用したタバココナジラミ防除効果の実証』

2. 植物防疫に関する学術・技術の交流

申請がなかった。

3. 植物防疫の発展に寄与した功績者の表彰

（1）第 36 回功労賞の贈呈

表彰式は、令和 3 年 9 月 29 日のシンポジウムに引き続いて、貸会議室からオンラインによるライブ配信で開催した。受賞者である浅利 寛、富川 章、中須賀孝正の 3 氏は写真による出席となったため、表彰式終了後に功労賞（賞状、正賞、副賞）を郵送した。

（2）第 37 回功労賞受賞者の選考

令和 4 年 2 月 2 日開催の功績者表彰候補推薦委員会において、次の候補者 3 名を選考した。

川久保幸雄、 倉田 宗良、 御厨 初子

4. 植物防疫に関する第 36 回公開シンポジウムの開催

『植物保護ハイビジョンー2021』 “明日の植物防疫の可能性を探る（新たな試みの貢献に期待）”をテーマとして、以下の 5 課題について令和 3 年 9 月 29 日に貸会議室からオンラインによるライブ配信で開催した。

○植物防疫の現状と課題について

農林水産省植物防疫課 二階堂孝彦

○鳥獣被害の実態と対策について

野生生物研究所ネイチャーステーション 古谷 益朗

○AI を活用した病害虫の画像診断

法政大学理工学部 彌富 仁

○温暖化に対応した山形県庄内地域におけるカンキツ適応性試験の取組み

山形県庄内総合支庁農業技術普及課 安孫子裕樹

○雑草を活かして雑草を防ぐ有機稲作

舘野かえる農場 舘野 廣幸

令和3年度 収 支 決 算 報 告

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	802,654	799,780	2,874
仮払金	0	14,766	△ 14,766
前払金	53,900	53,900	0
流動資産合計	856,554	868,446	△ 11,892
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	66,000,000	76,000,000	△ 10,000,000
定期預金	15,200,000	8,180,000	7,020,000
基本財産合計	81,200,000	84,180,000	△ 2,980,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,020,000	1,740,000	280,000
特定資産合計	2,020,000	1,740,000	280,000
固定資産合計	83,220,000	85,920,000	△ 2,700,000
資産合計	84,076,554	86,788,446	△ 2,711,892
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	35,400	33,800	1,600
流動負債合計	35,400	33,800	1,600
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,020,000	1,740,000	280,000
固定負債合計	2,020,000	1,740,000	280,000
負債合計	2,055,400	1,773,800	281,600
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	81,200,000	84,180,000	△ 2,980,000
(うち基本財産への充当分)	(81,200,000)	(84,180,000)	(△ 2,980,000)
(うち特定資産への充当分)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	821,154	834,646	△ 13,492
(うち特定資産への充当分)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	82,021,154	85,014,646	△ 2,993,492
負債及び正味財産合計	84,076,554	86,788,446	△ 2,711,892

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	802,237	884,890	△ 82,653
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	34	146	△ 112
③ 事業収益			
受取参加費	177,000	0	177,000
④ 受取寄付金			
受取寄付金	4,550,000	4,150,000	400,000
⑤ 雑収益			
受取利息	34	23	11
⑥ 指定正味財産からの振替額	2,980,000	2,200,000	780,000
経常収益計	8,509,305	7,235,059	1,274,246
(2) 経常費用			
① 事業費			
育成費	1,790,000	1,690,000	100,000
援助費	0	100,000	△ 100,000
表彰費	394,931	603,675	△ 208,744
講演会費	784,728	0	784,728
会場費	477,760	0	477,760
役員報酬	1,611,300	186,400	1,424,900
給料手当	1,117,028	2,484,040	△ 1,367,012
退職給付費用	238,000	238,000	0
福利厚生費	12,551	12,600	△ 49
会議費	9,834	9,834	0
旅費交通費	248,974	241,366	7,608
通信運搬費	174,961	142,371	32,590
消耗什器備品費	102,850	4,091	98,759
消耗品費	57,233	61,571	△ 4,338
賃借料	549,780	543,949	5,831
雑費	2,365	2,640	△ 275
事業費計	7,572,295	6,320,537	1,251,758
② 管理費			
役員報酬	489,900	186,400	303,500
給料手当	197,122	438,360	△ 241,238
退職給付費用	42,000	42,000	0

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
福利厚生費	2,215	2,224	△ 9
会議費	14,834	14,834	0
旅費交通費	43,936	42,594	1,342
通信運搬費	30,875	25,124	5,751
消耗什器備品費	18,150	5,000	13,150
消耗品費	10,100	10,865	△ 765
賃借料	97,020	95,991	1,029
雑費	4,350	55,737	△ 51,387
管理費計	950,502	919,129	31,373
経常費用計	8,522,797	7,239,666	1,283,131
当期経常増減額	△ 13,492	△ 4,607	△ 8,885
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,492	△ 4,607	△ 8,885
一般正味財産期首残高	834,646	839,253	△ 4,607
一般正味財産期末残高	821,154	834,646	△ 13,492
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 2,980,000	△ 2,200,000	△ 780,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,980,000	△ 2,200,000	△ 780,000
指定正味財産期首残高	84,180,000	86,380,000	△ 2,200,000
指定正味財産期末残高	81,200,000	84,180,000	△ 2,980,000
Ⅲ 正味財産期末残高	82,021,154	85,014,646	△ 2,993,492

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として管理している。	347,845
	預金	普通預金	運転資金として管理している。	
		みずほ銀行小金井支店		79,384
		三井住友銀行花小金井支店		375,425
	前払金	家主への前払い額	公益目的事業及び管理業務に使用している事務所の4月分賃借料	53,900
流動資産合計				856,554
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	第84回利付国債他8銘柄	運用益を公益目的事業及び管理業務に使用している。 (共用財産 比率:公87%、管13%)	66,000,000
	預金	定期預金	運用益を公益目的事業及び管理業務に使用している。 (共用財産 比率:公87%、管13%)	15,200,000
		三井住友銀行花小金井支店		
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	職員の退職給付引当金見合いの引当資産として管理している。	300,000
		みずほ銀行小金井支店		
		三井住友銀行花小金井支店		1,720,000
固定資産合計				83,220,000
資産合計				84,076,554
(流動負債)	預り金	源泉所得税	所得税の支払い預かり分	35,400
流動負債合計				35,400
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	2,020,000
固定負債合計				2,020,000
負債合計				2,055,400
正味財産				82,021,154